

## 《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。



## 《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

## 原水爆世界大会に参加しました

今回初めての原水爆世界大会に参加し、多くのことを考えることができました。集団的自衛権の問題などをもう一度考え憲法9条を守ることの意味を考えることができました。そして核兵器の根絶を目指し日本中、海外から集まった多くの参加者と共に平和のために一つにまとまり大きな波となったことを感じました。この波を私だけで終わらすのではなく部署に帰ってからも沢山の同僚と共有継続して学習していくこうと思います。

今回とても強く感じたことは、沖縄の基地問題と連動した県知事選挙について日本国中の人が感心を持っているということです。この問題はもう沖縄だけの問題ではなく、日本の大きな問題となっていることです。この当事県の1人として責任を持って闘い、平和のタスキをつないで行こうと感じました。

救急センター 勝村明夫



## 未来の仲間を育てよう!



## 【薬学生】

- 夏休み  
高校生1日薬剤師体験  
7/28~8/25 毎週月曜日
- 奨学生薬学生実習は随時対応
- 担当: 沖縄民医連(具志美香)

## 副院長就任挨拶



医生協・民医連の事業所として、地域の医療・介護連携に支えられた急性期医療の力量をあげ、私たちの医師養成を深化していきます。

後期研修担当部長から副院長に就任しました。多くの若手医師の元気に支えられ初期研修では高い評価をいただきました。

2017年から新しい専門医制度が施行されますが、医生協・民医連の心を宿した専門医の養成を進めていきたいと考えます。

国の進める病院の役割分担の明確化（急性期病院と小規模病院や診療所の役割の違いを厳格にする）のなかで、沖縄医生協のセンター病院として急性疾患対応に集中することは避けられません。これには、技術の力量アップ、近隣の医療機関や介護事業所との連携に引き続き取り組む必要があります。

改めて、組合員さんや地域の方々の健康を守る活動に寄り添い続ける事業所であることを大義として、医生協全事業所との役割を深めながら取り組みたいと考えます。

副院長 横矢隆宏

## 実習生受入れ中



## 【医学生】

- 夏休み  
高校生・予備校生1日医師体験  
7/23~8/27 毎週水曜日
- 医学生実習は随時対応  
(1年次~6年次)
- 担当: 沖縄民医連(久志鈴里)



## タバコによる健康被害について

## 呼吸器内科



(前号のつづき)  
COPD(慢性閉塞性肺疾患)の治療としては、薬物治療があり、気管支を拡げる吸入・内服薬、貼付剤などがあり、これらによって息切れなどの症状改善がみられ、歳をとっても肺機能の低下を防ぐことも可能となっています。非薬物療法として、中等度以上の肺機能障害では、両脚の筋肉運動トレーニングを中心とする呼吸リハビリテーションが有効です。低酸素を生じる重症では、ずっと酸素を吸い続けて生きていかなければならぬ在宅酸素療法があります。これが生命予後を改善すると言われています。場合によっては人工呼吸器を付けることもあります。しかし、これらの治療を行う上で一番大切なことはやはり禁煙することです。禁煙をしなければ治療効果も不十分で、病気の進行を止めることはできません。

次に、喫煙でリスクが高くなるのが肺癌です。これまでの日本における研究で、非喫煙者と比較して喫煙者は男性で4・5倍、女性で4・2倍のリスクがあります。さらに喫煙者の肺癌リスクは喫煙指數（一日喫煙本数×喫煙年数）に比例すると報告されています。逆に喫煙者の夫を持つ非喫煙者妻の肺癌罹患率は、スコは1・34倍に増加すると報告されています。こんな中で日本の癌による死亡率第一位は肺癌となっているのです。

この二つの疾患はかなり喫煙と関連がみられ、禁煙することにより発症のリスクを下げることが可能です。禁煙に対して喫煙者はいろいろと志を持ったこともあるかと思われます。禁煙治療は、以前はニコチンガム・ニコチンパッチが主でしたが、二〇〇九年に新しい治療薬チャンピックス（バレニクリン）という内服薬が出現してから禁煙の成功率が上がっています。タバコをやめたいと思っている方は、医療機関に相談をしてみましょう。自分のためだけではなく、周りの親しい人達のためにもチャレンジをしてみませんか。

# 1万人エイサー祭り出場!

8月3日、沖縄医療生協エイサー同好会は、国際通りで開催された「1万人エイサー踊り隊」に出場しました。今年は参加人数が例年よりも少なく、また台風の影響もあって準備もギリギリになりましたが、皆のがんばりと遠く姫路や神奈川県から駆けつけたメンバーの応援もあり、間に合わず事ができました。

祭り当日には沖縄市園田青年会から、また今では職場を離れているメンバーの飛び入り参加もあり、同好会を大いに盛り上げていただき、会場からの温かいたくさんの声援を受けて無事に踊りきる事ができました。正直、参加人数の少なさに来年の出場はあきらめておりました。しかしながら県内及び本土からもこの日のために応援に来てくれるメンバーがいる事や暑い中沿道からご声援をしていただいた皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、また来年の出場に向けてエイサー同好会一同頑張っていこうと思います。

沖縄医療生協エイサー同好会 藤村秀一郎



## 医療安全学習会に参加して

初めて。私は、協同病院で清掃業務をさせていただいている日高と申します。

去る8月14日当院講堂にて、講師の荒神裕之先生を迎えて「医療メディエーション」と題した講演会が行われ、参加させていただきました。恥ずかしいことに、今回の演題の意味も知らずに席に着き、耳を傾けました。始めは、専門用語で話をされたら理解できるのか正直不安でしたが、話を聞いて数分後には、その不安が期待に変わりました。

メディエーションとは対話推進の事で、患者様、そのご家族や医療従事者の抱える問題に対話を通じてケアしていく事、そして、相手の立場に立って物事を考える大事さを学ばさせていただき、今後の業務に生かしたいと思うところです。

貴重な講演に参加できたことに感謝しています。

清掃担当 日高勲

事務課長 金城稻子  
とよみ生協病院

チガヤの花言葉は「子どもの守護神」。國の争い事は武力ではなく、話し合いで解決するのが能ある政治家だ。八〇%以上の県民の意志を無視して辺野古新基地建設を強行したり、集団的自衛権を閣議決定する政府に平和は見えない。だから、自分の身は自分で、子ども達の身は大人が守る行動をていきたい。今こそ大人は「子どもの守護神」になる時である。



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

### 投書

一般病棟だと入れ代わりがけっこうあるのですが、いびき・寝息があらくて眠れません。それだけでも体力がなくなります。出来ればそういう細かい配慮が欲しいです。あとから入ってきた方に直接言えないで、夜が恐いです。

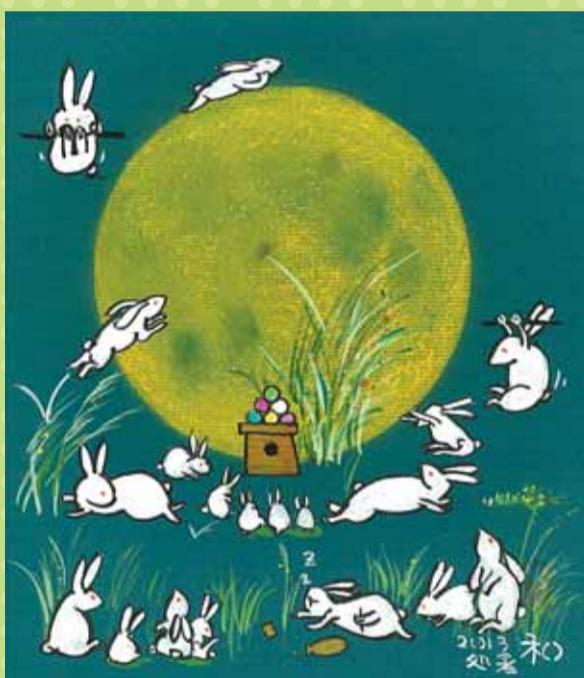
### 回答

ご報告有難うございます。部屋の工夫をこれから行なっていきます。

何か気になることがあれば、職員又は病棟師長へご相談下さい。

5階病棟師長 大城浩

## 季節の繪絵



観るもよし 跳ねるもよし 日は秋へ

画・内科医 上原和博

## 病院の活動状況 <7月度>

- ・外来一日平均患者数:608人(前年同月比+20人)
- ・入院一日平均患者数:274人(前年同月比 +2人)
- ・組合員利用率:55.7%(前年比 +1.6%)

## おきなわの自然<sup>(52)</sup>

### チガヤ

チガヤは方言ではマカヤーと言いい、ハルサーからはヤハタ、コーブシとともに嫌われている雑草である。チガヤの名の由来は地中に茎が密生し、一株から千本も芽が延びるからと言われる。その由来の通り、畑で一株見つけたら、翌年は畑全部占領されてしまう。やつかいなことに根が地下で縦横無尽に走っていて、耕しても切れ端から増えていくので手が付けられない。

「世界最強の雑草」「世界の最重要害草十種の一つ」と言われる所以である。しかし、草原一面にチガヤの花穂が風に揺れている様を見ると一句読みたくなるほど風情がある。

チガヤは粽(ママキ)の名の由来にもなつていて、現在の粽はササ等の葉に包むが、本来はチガヤに巻いた「茅巻き」だったという。

民間薬としてのチガヤは根茎を陰干しにしたものには顕著な利尿消炎作用があつて黄疸、腎炎等に用いられ、若い花芽と花穂には強い止血作用があり、鼻血、喀血等の止血剤になつたといふ。